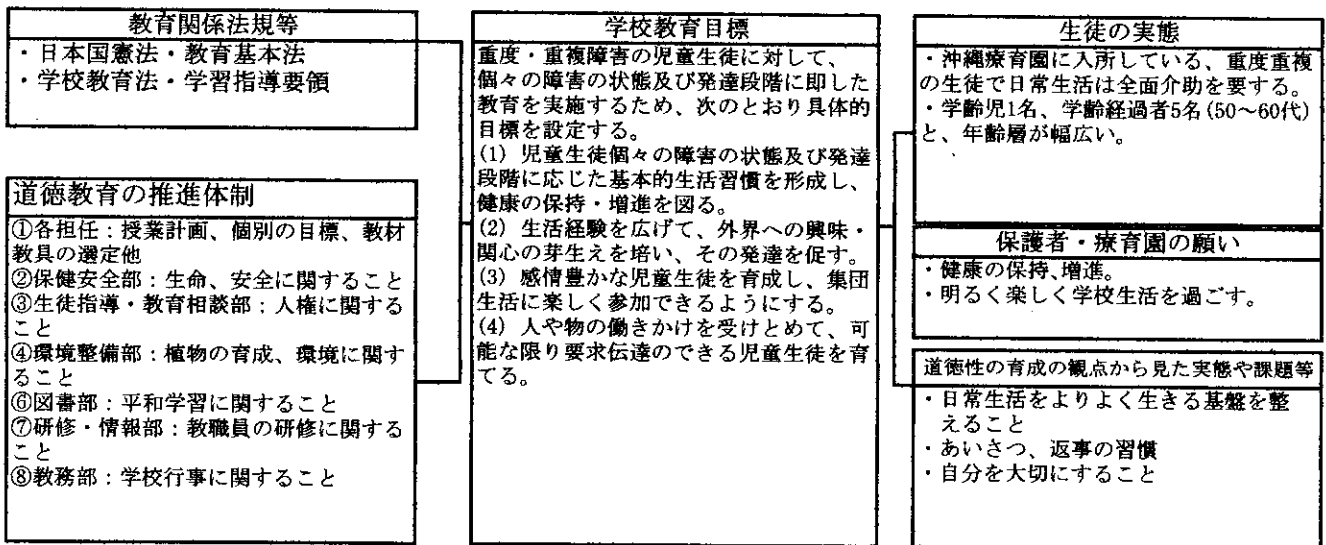


令和8年度

高等部年間指導計画

- ・ 道徳教育全体計画
- ・ 特別活動全体計画
- ・ 教科指導
 - 1 国語
 - 2 社会
 - 3 数学
 - 4 理科
 - 5 音楽
 - 6 美術
 - 7 保健体育
 - 8 職業
 - 9 家庭
 - 10 外国語
 - 11 情報
 - 12 道徳
 - 13 特別活動
 - 14 総合的な探求の時間
- ・ 自立活動（個別）
- ・ キャリア教育全体計画

沖縄県立 鏡が丘特別支援学校浦添分校



道徳教育重点目標

学校生活全体を通して生活のリズムを整えるとともに 明るい生活を送ることができるようにする。

学部	重点目標	指導の重点内容
高等部	①健康の保持・増進を図り、生活リズムの確立と基本的生活習慣の形成を目指す。	○日生「外気浴」(節度、節制) ○合同生単「遊具遊び」(友情、信頼)(規則の尊重)
	②生活経験を広げ、集団に参加する意欲と力を育てる。	○合同生単「設定遊び」(節度、節制)(友情、信頼)(規則の尊重) 「交流学习」(礼儀)(集団生活の充実) ○学校行事(礼儀)(友情、信頼)(規則の尊重)(集団生活の充実)
	③人との関わりを広げ、豊かな感性、確かな認識力を育てる。	○日生「外気浴」(自然愛護)(感動、畏敬の念)「朝の会-あいさつ」(礼儀) ○合同生単「平和学習」(感謝)(生命の尊さ)(家族愛)

各教科			各教科等を合わせた指導	自立活動	特別活動
学部	教科	内容			
高等部	国語	あいさつ・読み聞かせ 【礼儀・よりよく生きる喜び】	<p>〈日常生活の指導〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活のリズムを整え、健康安全な生活ができるようにする。 ・周りの人や物との関わりがもてるようにする。 <p>〈生活単元学習〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事や校外の様子に触れることを通して、人や物との関わりを促す。 ・生活上のいろいろな活動を通して情緒の安定を図り、自発的な興味・関心を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の保持・増進を図り、楽しい生活が送れるようにする ・個々の実態に応じて保有する感覚を活用し、環境(人、物等)を受け止めたり感情の表出ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事への参加や役割等を通して集団との関わりがもてるようにする。 ・入学式・身体測定 ・内科検診・歯科検診 ・火災避難訓練 ・浦分祭 ・卒業式 ・修了式・離任式 ・始業式・終業式(各学期)
	算数	道具の選択や操作・探索的に注意を向ける 【よりよく生きる喜び・真理の探究】			

特色ある取組・豊かな体験

- ・学年を超えた合同学習や校外学習を通して集団での関わりや生活経験を広げ、豊かな人間性を養う。
- 合同学部活動
 - 水遊び、お楽しみ会、卒業生を送る会 等
- 交流学习、校外学習
 - 本校との交流学习、あいのそのこども園との交流学习、地域散策 等

家庭・地域・関係機関との連携

- ・共通理解を図り、個々の課題、問題解決を図る。
- 医教連絡会(毎月)、PTA評議員会、学校評議員会、学校保健委員会
- 専門家による助言
 - 医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語療法士からの指導助言
- 沖縄療育園の行事への参加
 - ふれあい祭り、のびのび音楽会、餅つき大会、コンサート等※コロナ禍のため、相談して参加可否を決める
- 連絡帳や学校便りでの連携

令和8年度 沖縄県立鏡が丘特別支援学校 特別活動全体計画

学校の教育目標	<p>重度・重複障害の児童生徒に対して、個々の障害の状態及び発達段階に即した教育を実施するため、次のとおり具体的目標を設定する。</p> <p>(1) 児童生徒個々の障害の状態及び発達段階に応じた基本的生活習慣を形成し、健康の保持・増進を図る。</p> <p>(2) 生活経験を広げて、外界への興味・関心の芽生えを培い、その発達を促す。</p> <p>(3) 感情豊かな児童生徒を育成し、集団生活に楽しく参加できるようにする。</p> <p>(4) 人や物の働きかけを受けとめて、可能な限り要求伝達のできる児童生徒を育てる。</p>
生徒の実態	<p>・沖縄療育園に入所している、重度重複の生徒で日常生活は全面介助を要する。</p> <p>・学齢経過者2名(60代)と、年齢層が高い。</p>
育成を目指す生徒像	<p>・身近な集団に気付き、人との関わりを通して生活を豊かにすることができる。</p>
育成を目指す資質・能力	<p>・身近な集団に気付き、教師と一緒に関わりすることができる。</p> <p>・身近な大人や身近な集団の中で、自分の気持ちや思いを伝えることができる。</p> <p>・身近な大人や身近な集団活動を通して、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わりをもとうとする態度を身に付ける。</p>

特別活動の重点目標	<p>・学校行事への参加や役割等、集団との関わりを通し、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。</p> <p>・地域社会との交流学習を通して好ましい人間関係を育て、社会性を培う。</p> <p>・自分を大切にす、他人を大切にす人権を尊重した活動に取り組む。</p>
-----------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	35	<p>(知及技) 身近な集団に気付き、教師と一緒に関わりすることができる。</p> <p>(思判表力) 身近な大人や身近な集団の中で、自分の気持ちや思いを伝えることができる。</p> <p>(学・人) 身近な大人や身近な集団活動を通して、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わりをもとうとする態度を身に付ける。</p>	<p>(知・技) 身近な集団に気付き、教師と一緒に関わろうとしている。</p> <p>(思・判・表) ・身近な大人や身近な集団の中で、表情や体の動き、声を出して、自分の気持ちや思いを伝えようとしている。</p> <p>(主学) ・身近な大人や身近な集団活動の中で、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わろうとしている。</p>	<p>学級(年)的活動 ①外気浴・朝の会 ②各係活動(保健、安全、図書)</p> <p>学校行事的活動 ①身体測定 ②内科検診 ③地震津波火災避難訓練 ④火災避難訓練 ⑤始業式 ⑥終業式 ⑦終了式 ⑧入学式 ⑨卒業式</p> <p>鏡が丘本校との共同学習</p>	<p>①学級(学校)全員で活動する良さを味わい、学級内での役割を担当しながら朝の会を行う。</p> <p>②教師と一緒に係活動を行い、自他の良さを発揮して、よりよい集団生活を行う。</p> <p>①自分の成長を知る。</p> <p>②自分の健康状態を知る。</p> <p>③④教師と一緒に安全に避難を行う。</p> <p>⑤～⑦教師と一緒に参加し、自分の役割や係り活動を行う。</p> <p>⑧⑨儀式に参加するときのマナーを学ぶ。</p> <p>⑩日頃の学習の成果を発表する。</p> <p>・交流及び共同学習を行うことによって、互いの良さや可能性を発揮しながら多様な他者と協働する。</p>

<p>各教科や総合的な学習(探究)の時間との関連</p> <p>・集団活動や体験活動を通して、互いの良さを活かしながら積極的に他者と関わり合おうとする態度を育む。</p>

<p>道徳教育との関連</p> <p>・集団との関わりを通して、自他を尊重する態度を育む。</p>

<p>その他の教育活動や生徒指導などとの関連</p> <p>・集団活動や体験活動を通して、互いの良さを活かしながら社会に参画しようとする態度を育む。</p>
--

<p>家庭、地域、異校種などとの連携・協力</p> <p>・保護者との関わりや療育園での生活を通して、他者の存在に気づき、積極的に関わろうとする態度を育む。</p>
--

令和 8 年度 高等部 (Ⅱ課程) 国語科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書/副教材等	担当者名
100	絵本	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		年間目標			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	100	<p>①聞くこと・話すこと (知及技) 日常生活において繰り返し行う動作や感情を表す言葉について身につけるとともに、新たな言葉に触れ、遠くに気付くことができるようにする。(知・技ア(ア)) (思判表力) 人との関わりの中で自分の思いや要求を思い浮かべたり、身近な人からの話し掛けに注目したり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養うとともに、自分の思いをもつことができるようにする。(思・判・表(ア)) (学・人) 意思が伝えられることや自分の思いが達成されたことに喜びを感じ、相手に合わせた声の大きさや繰り返し言葉を伝えようとするができるようにする。(小2段階)</p>	<p>(知・技) 名前や呼びかけの言葉に耳を傾けている。 (思・判・表) 名前を呼ばれたり、呼びかけられたりした時に、声や表情、身振りで応答している。 (主学) 身近な人からの働きかけに対して、声や身体の動きなどで応答しようとしている。</p>	<p>①聞くこと・話すこと ・新しい先生・クラスの仲間 ・呼んでみよう・返事をしよう ・いろいろなあいさつ ・ふれあい体操 《日常生活の指導》</p>	<p>・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって話し手を見たり、音声の模倣や返事をしたりする。 ・出席点呼 ・朝の会 ・あいさつ ・お礼やお願いのやりとり</p>
		<p>②読むこと (知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージにふれたりする。 (思判表力) 教師の話や読み聞かせに応じ、身近な人からの話し掛けに注目する。 (学・人) 読み聞かせの時間の雰囲気を感じ取り、絵や読み手に注目する力を養う。</p>	<p>(知・技) 教師との関わり合いを通して、絵本や画面に注目している。 (思・判・表) 読み聞かせを通して、対象物に視線を向けたり、指さしをしたりしている。 (主学) 読み聞かせに対して、声や身体の動きなどで応答しようとしている。</p>	<p>②読むこと ・読み聞かせ ・動画視聴 ・絵本のせかい ・平和学習 ・光映像遊び ・水遊び ・光と音 ・正月あそび 《生活単元学習》</p>	<p>・絵本の読み聞かせや、パープサート、歌、動画などを見て、絵や繰り返しされる効果音や台詞などに注意を向ける。 ・五感で絵本の世界を体験する。 ・様子をあらわす言葉(擬音語・擬態語)等を聞いて話し手に注目する。 登場人物の動きや台詞に合わせて声を出したり、教師と一緒に登場人物の模倣をしたりする。また、隠された物や人が何かを当てたり、次にどのような展開が起こるのかを期待したりする。 ・「大きなかぶ」 ・「りんごがどうすーん」 ・「とんとんとん」など</p>
		<p>③読むこと (知及技) 遊びを通して、言葉による表現に親しむことができる。(知・技イ(イ) 小2) (思判表力) 絵本などを見て、示された身近な物事や生きものなどに注目することができる。(思・判C(ア) 小1) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)</p>	<p>(知・技) 声や言葉を使った遊びや関わりなどを通して、言葉による表現を楽しんでいる。 (思・判・表) 絵本などを見て、示された身近な物事や生きものなどに注目している。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度が見られる。</p>	<p>③書くこと ・はがきを出そう ・指でなぞってみよう ・ワンダーランド 《生活単元学習》</p>	<p>・教師と一緒に筆や指を使って、文字や線、点などを書く。 カードや教材の形を指でなぞってみる。 ・ワンダーランド 《生活単元学習》 ・なぐり書き ・線 ・メッセージカード ・ぬたくり遊び ・感触を確かめる</p>
		<p>④聞くこと・話すこと (知及技) 教師との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができるようにする。(知・技ア(イ)) (思判表力) 教師の言葉かけに慣れ、簡単な事柄と語句を結びつけることができる。(思・判A(ア)) (学・人) 読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小2段階)</p>	<p>(知・技) 教師との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 (思・判・表) 教師の読み聞かせに応じ、音声や模倣したり、表情や身振り等で伝えようとしている。 (主学) 読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。(小2段階)</p>	<p>④聞くこと・話すこと ・読み聞かせ ・ワンダーランド ・音遊び ・交流学習 ・校外学習 ・お楽しみ会 ・各学期のまとめ ・交流会 ・水遊び ・光と音 ・卒業生を送る会 《生活単元学習》</p>	<p>・教師の話や友達の見聞では、顔を見たり耳を傾けて聞いたりする。 ・同じか、または似たような効果音や台詞が繰り返される絵本やパープサート、歌、動画などを見て、その音や台詞のリズムを楽しみながら、徐々に言葉と事物を一致させる。 ・教師と一緒にAAC機器を利用して司会や発表に取り組む。 ・教師や仲間と歌やゲームなどを通して言葉のイメージを膨らませる。</p>
		留意点 引継ぎ等		教科別の指導の時数 (41) 日常生活の指導 (33) 生活単元学習 (26)	

令和 8年度 高等部3年(Ⅱ課程) 社会 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
47	なし	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間目標		(知及技) 具体的な活動や体験を通して、自分自身、身近な人々、社会との関わりに関付き、関心をもつことができる。 (思判表力) 具体的な活動や体験を通して、自分自身、身近な人々、社会との関わりに関付き、感じたことを伝えようとする。 (学・人) 具体的な活動や体験を通して、身近な人々や社会との関わりをもとうとする態度を養う。			
通年	47	【コ 社会の仕組みと公共施設】 (小 生活科1) ①知及技 身の回りにある社会の仕組みに関心をもつことができる。 ①思判表力 生活の中で、自分との関わりについて関心をもち、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとする。ことができる。 ①学・人 自分と地域社会との関わりに関付き、関わろうとする態度を身に付ける。	(知・技) 自分が住んでいる地域の様子を見たり、聞こうとしている。 (思・判・表) 地域社会と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 自分と地域社会との関わりに関付き、関わろうとしている。	・創立記念日集会 ・校外学習 《生活単元学習》	・学校の歴史を知り、学校の好きなところを発表する。 ・校外へ出かけて、自分の住んでいる地域の様子を知る。 ・公共施設や公共交通のマナーを体験的に学習する
		【カ 役割】(小 生活科1) ②知及技 身の回りの集団に関付き、関心をもつことができる。 ②思判表力 身の回りの集団に関わり、自分の役割に関心をもつことができる。 ②学・人 身の回りの集団に関付き、教師と一緒に参加しようとする。ことができる。	(知・技) 身の回りの集団に関付き、興味を示している。 (思・判・表) 身の回りの集団に関わり、自分の役割に関心をもっている。 (主学) 身の回りの集団に関付き、教師と一緒に参加しようとしている。	・朝の会、帰りの会 《日常生活の指導》 ・交流学習 《生活単元学習》	・朝の会や帰りの会に参加して、友だちと関わったり、係り活動を行ったりする。 ・地域のこども園や本校の生徒と交流を図る。
		【オ 我が国の地理や歴史】(中1) ②知及技 沖縄や日本の伝統文化を知り、関心をもつことができる。 ②思判表力 沖縄や日本の伝統文化について知り、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えることができる。 ②学・人 自分の住んでいる地域と沖縄、また他の地域との関わりに関付き、関わろうとする態度を身に付ける。	(知・技) 沖縄や日本の伝統文化や行事の様子を見たり、聞こうとしている。 (思・判・表) 沖縄や日本の伝統や文化について知り、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 自分の住んでいる地域と沖縄、また他の地域との関わりに関付き、関わろうとしている。	・平和学習 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・卒業生を送る会 《生活単元学習》	・沖縄の歴史に触れ、疑似体験をする。(ガマ体験) ・外国の文化や日本の伝統文化を知り、体験する。 ・季節の行事を知り、体験する。
		【ク 金銭の取り扱い】 ③知及技 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭のやりとりに関心をもつことができる。 ③思判表力 金銭のやりとりをとおして感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えることができる。 ③学・人 金銭の扱い方に関心をもって、活動に参加しようとする態度を養う。 (小 生活科 1)	(知・技) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭のやりとりに関心をもって参加しようとしている。 (思・判・表) 金銭のやりとりをとおして感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 金銭の扱い方に関心をもって、活動に参加しようとしている。	・正月あそび ・浦分縁日 《生活単元学習》	・お年玉を受け取り、お賽銭やおみくじを納めるやりとりを体験する。 ・お店の店員役や客の役をすることで、互いに交流を図りながら、お金の感融や金銭のやりとりを体験する。
留意点 引継ぎ等	日常生活の指導(25) 生活単元学習(22)				

令和 8 年度 高等部 (Ⅱ課程) 数学科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
38	絵本	佐久川 薫

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な環境との関わりを通して、数量や図形などについての関係を表したり、読み取ったりすることができるようにする。 (思判表力)日常生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、具体物を用いながら表現することができるようにする。 (学・人)具体物の操作などを通して、数量や図形に関心をもち、それらを積極的に活用することができるようにする。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	38	<p>【A数量の基礎】</p> <p>(知及技)身の回りのものに気付いたり、対応させたりする技能を身につける。</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものに気付いたり、対応させたりするなど、数量に関心をもち、関わる力を養う。</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、関心をもち、取り組もうとする態度を養う。</p> <p>(小1)</p>	<p>(知・技)身の回りのものに気付いたり、対応させたりすることができる。</p> <p>(思・判・表)身の回りにあるものに気付いたり、対応させたりするなど、数量に関心をもち、取り組もうとしている。</p> <p>(主学)数量や図形に気付き、関心をもち、取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワンダーランド 音あそび 平和学習(創作活動) 交流学习 水あそび 光と映像あそび 浦分織日 絵本の世界 お楽しみ会 正月あそび <p>《生活単元学習》</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手に持った物を見る。 目的の物を意識し、触れる。 目的の物を捉えて、握る、放す、たたく、押す、投げる、抱えるなどをする。 さまざまな素材に触れ、それらの素材で造形あそびや制作活動をする。 自分でたいたり、振ったりして楽器の音を出し、その音に気付く。 スイッチ入力のフィードバック(光、振動、音など)に気付く。 スイッチ入力とフィードバックの関係に気付き、自らスイッチを押す。
		<p>【B数と計算】</p> <p>(知及技)ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもち、関わることにについての技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養う。</p> <p>(学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとする態度を養う。</p> <p>(小1)</p>	<p>(知・技)ものの有無に気付いている。</p> <p>(思・判・表)数詞とものとの関係に気付いている。</p> <p>(主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> カレンダーワーク 《日常生活の指導》 創立記念日集会(歌同) 浦分織日 お楽しみ会 正月あそび 豆あそび <p>《生活単元学習》</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教師が読み上げる月、日、曜日に注目する。 ボールの数や○の数を数えて、ゲームの勝敗を知る。 声を出しながらお金や物の数を数える。
		<p>【C 図形】</p> <p>(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにについての技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を身に付ける。</p> <p>(学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとする態度を身に付ける。</p> <p>(小1)</p>	<p>(知・技)具体物に注目してつかまうしたり、目で追ったりしている。</p> <p>(思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、錯覚を協成させながら捉えている。</p> <p>(主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとする態度を身に付けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 朝の散策 《日常生活の指導》 校外学習 ワンダーランド 音あそび 光と映像あそび <p>《生活単元学習》</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自然物(動植物)や自然(太陽光、雨、風)音などのさまざまな刺激に触れ、その刺激や違いに気付く。 手に触れた物にさわる。 提示された光のおもちゃや絵本などに気付き、見たり追視をしたりする。 話し掛けられる声や音楽などに気付き、反応する。
		<p>【D 測定】</p> <p>(知及技)身の回りにあるものの量の大さに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることにについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養う。</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとする態度を養う。</p> <p>(小1)</p>	<p>(知・技)大きさや長さの違いに気付いている。</p> <p>(思・判・表)大小や多少等、量の大きさを表す用語に注目している。</p> <p>(主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワンダーランド 音あそび 水あそび 正月あそび 	<ul style="list-style-type: none"> 大小や長短、多い少ないなどを比較する。 水や豆の量の違いで、重さが変わることを体感する。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導 (21) 生活単元学習 (17)			

令和 8年度 高等部3年 (Ⅱ課程) 理科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書/副教材等	担当者名
44	なし	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間目標		(知及技) 身の回りの自然の変化に気付く、光や音、風や天気などの事象に関心をもつことができるようになる。 (思判表力) 身の回りの自然の変化に気付く、光や音、風や天気などの事象に関心をもち、感じとことを伝えようとするができるようになる。 (学・人) 身の回りの自然の変化に気付く、光や音、風や天気などの事象に関心をもち、日常生活に活かそうとする態度を養う。			
通年	44	【サ 生命・自然】(小1) ①知及技 身の回りにある生命や自然に気付くことができる。 ①思判表力 身の回りにある生命や自然に気付く、関心をもつことができる。 ①学・人 身の回りにある生命や自然に関心をもち、表情や体の動き、声を出して感じたことを伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 季節の雰囲気視覚的・聴覚的・触覚的に感じている。 (思・判・表) 季節の植物や小動物に触れ、その感触を表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 身の回りにある生命や自然に関心をもち、表情や体の動き、声を出して感じたことを伝えようとしている。	季節を感じよう！ ・天気の確認 ・自然を感じよう ・天体観察 (春・夏・秋・冬) 《日常生活の指導》 ・春の校外学習 ・秋の校外学習 ・学校周辺の校外散策 《生活単元学習》 植物や動物について知ろう ・絵本の世界「さつまのおいも」「おおきなかぶ」 《生活単元学習》	・中庭に出たり校内を散策したりして、視覚的・聴覚的・触覚的に外の雰囲気を感ずる。 ・身近にいる虫を観賞してみたり、実際に触れたりして生命の大切さを感じる。 ・絵本の世界を実体験し、植物や動物について知る。
		【シ ものの仕組みと動き】(小1) ②知及び技 身の回りにあるものの仕組みや動きの存在に気付くことができる。 ②思判表力 身の回りにあるものの仕組みや動きについて、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 ②学・人 身の回りにある生命や自然に関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) ものの重さの存在に気付くことができる。 (思・判・表) ものの重さについて、気付いたり感じたりしたことを表情や発声で伝えている。 (主学) ものの仕組みや動きについて気付く、関心をもって取り組もうとしている。	不思議な動き・不思議な感触 ・ワンダーランド ・浦分線日 ・光と音 ・平和学習(創作活動)	・スライムを使って重さや温度の変化を体感する。 ・色々なハーブや花の匂いを体感する。 ・ゴムを使った遊びでゴムの動きを知る。 ・色水に触って氷の冷たさを体感する。 ・プロフーを使って色付きシャボン玉を飛ばし、風の強弱によるシャボン玉の動きを知る。 ・空気砲で風圧を感じる ・スイッチで点灯や、ブラックライトを通して見る光の違いを楽しむ
留意点 引継ぎ等	日常生活の指導(21) 生活単元学習(23)				

令和 8 年度 高等部 3 年 (Ⅱ 課程) 音楽 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書 / 副教材等	担当者名
46	なし	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。 (思判表力) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。 (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	46	【A 表現】(小1) ①知及技 音や音楽に気付き、楽しむことができる。 ①思判表力 音や音楽を聴いて、自分なりに楽しさを見つけ、表情や仕草、体を動かして表現することができる。 ①学・人 いろいろな音や音楽に親しみ、生活を楽しいものにしようとする態度を身に付ける。	(知・技) 音や音楽に気付き、表情や体を動かしたり、声を出して楽しむとしている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、表情や体を動かして表現することができる。 (主学) いろいろな音や音楽を聴いて、楽器を鳴らしたり、表情や体の動き、声を出して楽しむとしている。	音楽あそびを楽しもう ・音あそび ・光と音 《生活単元学習》 音楽に合わせて身体を動かそう ・ふれあい体操 《日常生活の指導》	「歌唱」 ・曲を聴いて声をだしたり、口を開けたり、息を吹いたりする。 「器楽」 ・好きな楽器を選ぶ。 ・自分で楽器を持ったり、教師と一緒に楽器を持ったりして、音を鳴らす。 「表現」 ・音楽に合わせてタッピングを受ける。 ・光や布と音楽のシンクロを楽しむ。
		【B 鑑賞】(小1) ②知及技 聴こえてくる音や音楽に気付き、注目することができる。 ②思判表力 音や音楽を聴いて、自分なりに楽しさを見つけ、表情や体を動かして表現することができる。 ②学・人 いろいろな音や音楽に親しみ、生活を楽しいものにしようとする態度を身に付ける。	(知・技) 聴こえてくる音や音楽に気付き、注目しようとしている。 (思・判・表) 音楽を聴いて、表情や仕草、体を動かして表現することができる。 (主学) いろいろな音楽を聴いて、リラックスし、表情や体を動かしたり、声を出して楽しむとしている。	いろいろな音や季節の音楽を聞こう ・創立記念日集会(校歌) ・平和学習(月桃) ・絵本の世界(テーマソング) ・あいのそのこども園交流(マーチング鑑賞) ・お楽しみ会 ・正月あそび ・浦分縁日 ・卒業生を送る会 ・卒業式 《生活単元学習》 どんな音がきこえてくる? 《日常生活の指導》	「音楽鑑賞」 ・季節の行事の音楽を聴く。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導 (21) 生活単元学習 (25)			

令和 8 年度 高等部 3 年 (II 課程) 美術 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書 / 副教材等	担当者名
35	なし	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。(小 図画工作1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小 図画工作1段階) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色に関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小 図画工作1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	35	【A 表現】 ①知及技 身の回りの自然物に触れながらかく、切る、ぬる、はるができる。 ①思判表力 身の回りにあるものを見たり、触れたりして、形や色の面白さを感じ、表現することができる。 ①学・人 いろいろな技法を知り、作品を制作を通して、つくりだすことの楽しさを感じることができる。	(知・技) 教師と一緒に自然物や道具に触れ、素材の感触を確認しようとしている。 (思・判・表) 教師と一緒に自然物や道具に触れ、感触の違いに気付き、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。 (主学) 作品をつくりだす楽しさに気付き、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。	様々な画材を使って表現しよう ・平和学習(創作) ・版画で絵はがき作製 《生活単元学習》 植物に触れよう ・花の形や色、におい、感触 《日常生活の指導》	・教師と一緒にいろいろな技法や補助具を使って制作物を作る。 ・いろいろな素材に触れて感触を味わい、制作物を見ながら作る。 (技法や素材) ・筆やマジックでの描画 ・ビー玉コロコロ ・デカルコマニー ・にじみ絵 ・スタンプ(野菜、人工物) ・花紙、折り紙 ・お絵描きアプリでの描画 ・ステレン版画 ・氷絵の具 ・スライム など
		【B 鑑賞】 ②知及技 身の回りのものにあるものに気付き、注目することができる。 ②思判表力 身の回りにあるものを見たり、触れたりして、形や色の面白さを感じとることができる。 ②学・人 作品を制作し、作品を見たりしながら、つくりだすことの楽しさを感じることができる。	(知・技) 教師と一緒に自然物や道具などに気付き、素材の感触を確認しようとしている。 (思・判・表) 作品に触れ、感触の違いや色や表現技法に注目し、感じたことを表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。 (主学) 作品をつくりだす楽しさに気付き、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。	いろんな感触をたしかめよう ・ワンダーランド(感触) ・布あそび 《生活単元学習》 光りはどこかな? ・ワンダーランド ・プチゆめ水族園 ・光と音 ・お楽しみ会 《生活単元学習》 映像を楽しもう ・創立記念日集会 ・交流学习 ・まとめ学習 ・絵本の世界 《生活単元学習》	・完成した物を見たり飾ったりしながら、色や形に関心持ち、表情で感情を表現できる。 ・パワーポイント ・プロジェクターの映像への追視、感覚、リラクゼーションの関わりなど ・動画視聴 ・イルミネーション など
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(13) 生活単元学習(22)			

令和 8 年度 高等部 3 年 (Ⅱ 課程) 保健体育 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書 / 副教材等	担当者名
46	なし	風田 あさひ

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康に必要な事柄ができるようにする。 (思判表力) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。			
------	--	--	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	46	【A 体づくり 運動遊び】(小1) ①知及技 体の部位を感じながら手足を動かして、楽しく体を動かすことができる。 ①思判表力 緊張を緩めたり、リラックスしながら心地よさを表現できる。 ①学・人 自分の健康に関心をもち、伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 体の部位を感じながら手足を動かすことができる。 (思・判・表) 緊張を緩めたり、リラックスしながら心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、表現しようとしている。 (主学) 体を動かすことの心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・ワンダーランド ・音あそび ・水あそび ・浦分線日 ・布あそび ・光と音 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・卒業生を送る会 《生活単元学習》	・身体の色々な部位をマッサージしたり、揺らしたりして拘縮予防や緊張の弛緩を図る。 ・いろいろな遊具を用意し、教師と一緒に好きな遊具を選んだり遊んだりすることを繰り返す。
		【D 水遊び】(小1) ②知及技 教師と一緒に、水の特性を生かした水あそびを楽しむことができる。 ②思判表力 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できる。 ②学・人 言葉かけに注目し、水遊びの楽しさや心地よさを伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 浮力や温度を感じながら体を動かすことを楽しんでいる。 (思・判・表) 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、表現しようとしている。 (主学) 言葉かけに注目し、水遊びの心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・水あそび 《生活単元学習》	・生徒の実態に適した浅いプールの中で、遊具を浮かべたり沈めたりして遊ぶ。 ・教師の支援を受けて、浮力を体験する。
		【F 表現遊び】(小1) ③知及技 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 ③思判表力 音楽の流れている場所で楽しさや心地よさを表現することができる。 ③学・人 言葉かけに注目したり、表情や体を動かしたり、声を出したりして伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 音楽を聴きながら、体を動かすことを楽しんでいる。 (思・判・表) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、表現しようとしている。 (主学) 言葉かけに注目し、体を動かすことの心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・創立記念日集会 ・音あそび ・浦分線日 ・光と音 ・お楽しみ会 ・正月あそび 《生活単元学習》	・生徒の実態に合わせて、教師と一緒にいろいろな触れあい遊び、揺れ遊び、伝承遊び等を行い、音楽にあわせて体を動かす。
		【G 保健】(小1) ④知及技 教師と一緒に日光浴や手洗い、洗顔、口腔ケアなど、健康な生活に必要なことに取り組むことができる。 ④思判表力 日光浴や手洗い、洗顔、口腔ケアなど、健康な生活に必要なことに気付くことができる。 ④学・人 健康な生活に必要な事柄に気付き、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 教師と一緒に日光浴や手洗い、洗顔に取り組むことができる。 (思・判・表) 日光浴や手洗い、洗顔の気持ちよさに気付き、表現しようとしている。 (主学) 健康な生活に必要な事柄に気付き、表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・朝の散策 ・ふれあいたいそう ・手洗いと洗顔 《日常生活の指導》 ・校外学習(春・秋) 《生活単元学習》	・登校後、校庭で朝日を浴びて日光浴をする。 ・ふれあいたい曲に合わせて、体のいろいろな部位を教師と一緒に動かしたり、身体を動かされる感覚を味わったりする。 ・教師と一緒に手洗いと清拭による洗顔、口腔ケアをする。 ・校外へ出かけ、いつもと違う環境を楽しむ。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(21) 生活単元学習(25)			

令和8年度 高等部 3年(Ⅱ課程) 職業 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
23	なし	佐久川 薫

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 具体的な活動や体験を通して、自分の役割に気付き、集団生活や社会生活にかかる基礎的な知識や技術を身につけるようにする。 (思判表力) 身近な人々や、自分との関わりについて関心をもち、自ら働きかけることができるようにする。 (学・人) 将来の療育園生活や学校生活に向けて、人々とのやりとりを通して充実した生活を送ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	23	A【職業生活・働くことの意義】 ①知及技 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 ①思判表力 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動できるようにする。 ①学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	A【職業生活】 ①知及技 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 ①思判表力 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 ①学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	①今日も一日がんばろう 《日常生活の指導・生活単元学習》	①「集合場面での日課確認・振り返り」 ・カレンダーの確認 ・教師と一緒に日課に沿って活動に参加する。
		A【職業生活・働くことの意義】 ②知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にできるようにする。 ②学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとする。	A【職業生活】 ②知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもとうとしている。 ②思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒に行おうとしている。 ②学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとしている。	②先生と一緒にお手伝いをしよう ・係活動をしてみよう 《日常生活の指導》 ・浦分縁日 《生活単元学習》	②「手伝い・係活動」 ・教師と一緒にワゴンで片付けを行ったり、教材等の運搬を手伝ったりする。 ・教師と一緒にiPadの準備や片付けを行う。 ・店員としての役割を体験する。
		【職業、勤労に関する基礎的理解】 ③知及技 接客に関して基礎的な知識が理解できるようにする。 ③思判表力 接客時に必要な挨拶を具体的に活用できるようにする。 ③学・人 金銭のやりとりや販売を通して、成就感や達成感を感じられるようにする。	(知・技) お客様から料金を受け取ろうとしている。 (思・判・表) お客様に「ありがとうございました」とお礼を伝えようとしている。 (主学) 仲間と協力して店員役を行おうとしている。	・浦分縁日	③「模擬出店」 ・金銭のやりとりや模擬販売を実施する
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導 (13) 生活単元学習 (10)			

令和8年度 高等部 3年 (Ⅱ課程) 家庭 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
27	なし	屋田 あさひ

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 健康及び余暇の過ごし方を体験し、生活に必要な基本的な習慣や技術を身につけるようにする。 (思判表力) 療育園生活や学校生活での経験を通して、自分の役割を知り、達成することができるようにする。 (学・人) 将来の療育園生活に向けて生活を工夫し、楽しもうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	27	B【衣食住の生活】 ①知及技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けることができるようにする。 ①思判表力 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒にすることができるようになる。 ①学・人 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする。	B【衣食住の生活】 ①知及技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 ①思判表力 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒にしようとしている。 ①学・人 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	①先生と一緒にやってみよう 【道徳：節度・節制、感謝】 《日常生活の指導・生活単元学習》	①「着替え」「排泄」「食事」「歯磨き・洗面」 ・教師と一緒に手洗いや歯磨き、洗顔、オムツ交換、着替えをして身体を清潔に保つようにする。
		A【家庭生活・余暇】 ②知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 ②学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけができるようにする。	A【家庭生活・余暇】 ②知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 ②思判表力 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 ②学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけようとしている。	②一緒に体験しよう 【道徳：友情・信頼】 ・ふれあい体操 ・交流学习 ・布遊び ・正月あそび ・ワンダーランド 《生活単元学習》	②「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じ、感覚機能を高める。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。 ・教師と一緒に使用した道具を所定の位置に片づける。
		【消費生活・環境】 ③知及技 金銭の扱いややりとりに感心が持てるようになる。 ③思判表力 身の周りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いができるようになる。 ③学・人 簡単な買い物や金銭の扱い方にかかわる学習活動を通して生活にいかそうとする。	③知及技 金銭の扱いややりとりに感心を持とうとしている。 ③思判表力 身の周りの生活の中で、教師と一緒に金銭のやりとりをしようとしている。 ③学・人 簡単な買い物ややりとりで金銭の感覚に慣れ大切に扱う等、学習活動を通して生活にいかそうとする。	・交流学习 ・浦分緑日	③「交流学习」「浦分緑日」 ・教師と一緒にお店の人(店員役)にお金を渡したり、財布に入れたりする等、お金の扱いを通して感覚になれるようにする。 ・教師と一緒に活動や品物を選んで、お店の人と金銭のやりとりを体験する。 ・教師と一緒に金銭のやりとりを経験し、大切に扱う。
留意点 引継ぎ等	日常生活の指導(8) 生活単元学習(19)				

令和 8 年度 高等部 3 年 (Ⅱ 課程) 外国語科 年間指導計画

単位数 / 配当時数		教科書 / 副教材等			担当者名
19		なし			屋田 あさひ
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむ。 (思判表力) 外国語の音楽や音声に親しみ、楽しさを表現する。 (学・人) 外国の生活や文化に触れ、音声や文化の違いに関心をもつ。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	19	(知及技) 日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむことができる。	(知・技) 日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しんでいる。	外国語の童謡 「Head, Shoulders, Knees & Toes」 「this is me!」	・授業の初めに外国語の童謡を聴く。(オープニングソング) ・お楽しみ会(クリスマス)を通して外国の音楽や文化に触れる。
		(思判表力) 外国語の音楽を聴いて音声に親しみ、声やダンスで楽しさを表現することができる。	(思・判・表) 外国語の音楽を聴いて音声に親しみ、声やダンスで楽しさを表現している。	「Open Shut Them」 その他 外国の文化にふれよう ・お楽しみ会(クリスマス)	
		(学・人) 外国の生活や文化に触れ、言語や文化の違いに関心をもつことができる。	(主学) 外国の生活や文化に触れ、言語や文化の違いに関心をもっている。	《生活単元学習》	
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(4) 生活単元学習(15)			

令和8年度 高等部3年（Ⅱ課程） 情報 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
24	なし	佐久川 薫

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) コンピューターやスイッチなどの身近にある情報機器に気付く。 (思判表力) コンピューターやスイッチなど身近にある情報機器を教師と一緒に操作することにより、自分なりの方法で情報技術を活用しようとする。 (学・人) コンピューターやスイッチなど身近にある情報機器に関心を持ち、日常生活の中で教師と一緒に活用することができる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	24	○知及技 トーキングエイドやiPad、スイッチ教材など気付き、興味をもつことができる。 ○思判表力 トーキングエイドやiPadとスイッチ教材の因果関係に気付くことができる。 ○学・人 トーキングエイドやiPad、スイッチ教材を使って、学習活動に参加できる。	○知・技 トーキングエイドやiPad、スイッチ教材に気付き、興味をもっている。 ○思・判・表 トーキングエイドやiPadとの関係に気付き、考えようとしている。 ○主学 トーキングエイドやiPad、スイッチ教材を使って、学習活動に参加しようとしている。	司会をしよう ・朝の会 【日常生活の指導】 発表しよう ・創立記念日集会 ・1学期、2学期、3学期の目標発表 ・学期の振り返り 押してみよう ・ワンダーランド ・光、映像あそび ・満分曜日 ・絵本の世界 ・お楽しみ会 【生活単元学習】	・トーキングエイドとビックスイッチを使って司会進行や発表を行う。 ・個に応じたスイッチを使い、おもちゃや道具を動かす。

留意点 引継ぎ等	日常生活の指導(8) 生活単元学習(16)
-------------	--------------------------

令和8年度 高等部Ⅱ課程 道徳科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
43	なし/絵本など	山本 久美子

年間目標		<ul style="list-style-type: none"> ・健康安全に気をつけ、生活リズムを整え、明るい生活が送れる。 ・積極的に人との関わりをもち、感謝の気持ちを育てる。 		
学期	時数	題材の目標	題材名	題材の活動内容
通年	43	<p>①身近な大人の存在に気付き、親しみの気持ちを育む。 ①あいさつを通して、身近な人と明るく関わりあおうとする心情を育てる</p> <p>②身近な大人や友達と関わる心地よさを感じ、安心感をもてるようにする。</p> <p>③素晴らしい音楽を聴いたり、美しい映像や美しい光を見て、心を動かすことができるようにする。</p> <p>④自分がしたことがみんなの役に立つ嬉しさを感じ、喜んで仕事をしようとする態度を養う</p> <p>⑤生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にすることができるようにする。</p> <p>⑥先生や学校の友達、療育園の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学校をつくろうとする心を育てる。</p>	<p>①新しい人間関係 ①気持ちのいいあいさつ 【思いやり、感謝】</p> <p>②先生や友達と関わろう ・みんなでやってみよう ・ありがとうの気落ち 【友情、信頼】 【思いやり、感謝】</p> <p>②体を動かそう 【友情、信頼】</p> <p>③すばらしいもの、美しいもの 【感動、畏敬の念】</p> <p>④大事な仕事 【勤労、公共の精神】 【親切・思いやり】</p> <p>⑤平和学習 【生命の尊さ】</p> <p>⑥創立記念集会 ・学校大好き 【よりよい学校生活、集団生活の充実】</p>	<p>①新しい担当や先生と一緒に触れ合い体操やマッサージをしながら顔を覚え、親しい気持ちや安心感を育てる。 ・外気浴や朝の会でのあいさつ活動 ・スキンシップ ・ふれあい体操</p> <p>②物のやりとりの場面を設定し、楽しみながら周囲との関わりを広げる。 ・「ちょうだい」「ありがとう」「はいどうぞ」のやりとりを楽しみながら行う。</p> <p>②リラックスできる空間や教材を活用しながら活動する中で、教師に身を任せ、信頼感や安心感を育てる。 ・光ルーム ・バランスボールベッド ・ハンモック</p> <p>③音楽鑑賞 美しい映像と音楽を天井に投影して鑑賞する。</p> <p>③光と音 部屋を暗くして天井や壁に光を投影する。 心地よい音楽を聴いてリラックスする。</p> <p>④学習に使う用具の準備や片付けを教師と一緒にやる。 ④お互いに交換し合いながら係活動を行い、お礼やお願いの場面を教師と一緒に体験しながら、自分なりの方法で働きかけようとする。</p> <p>⑤教師と共に、身近な動植物に触れたり、映像や読み聞かせを通して、自分自身を含め、身近な物をいたわったり、大切にしようとする気持ちを育てる。</p> <p>⑥教師と一緒に学校で楽しくできること、やりたいことを発表し合い、どんな場面が心地よいのか、誰と過ごすか安心するのかなど、自分の居場所や存在を共有する場にする。</p>
留意点 引継ぎ等		<p>日常生活の指導 (17) 生活単元学習 (26)</p>		

令和8年度 高等部3年(Ⅱ課程) 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
35	なし	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。 (思判表力) 学校行事への参加や役割等を通して、集団との関わりをもつことができるようにする。 (学・人) 自分を大切にする、他人を大切にする人権を尊重した活動に取り組む。
	<p>全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>(1) 儀式的行事 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けにする。</p> <p>(2) 文化的行事 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにする。</p> <p>(3) 健康安全・体育的行事 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る 安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵 かん養、体力の向上などに資するようにする。</p>

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	35	<p>(知及技) 身近な集団に気付き、教師と一緒に関わることができる。</p> <p>(思判表力) 身近な大人や身近な集団の中で、自分の気持ちや思いを伝えることができる。</p> <p>(学・人) 身近な大人や身近な集団活動を通して、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わりをもとうとする態度を身に付ける。</p>	<p>(知・技) 身近な集団に気付き、教師と一緒に関わろうとしている。</p> <p>(思・判・表) ・身近な大人や身近な集団の中で、表情や体の動き、声を出して、自分の気持ちや思いを伝えようとしている。</p> <p>(主学) ・身近な大人や身近な集団活動の中で、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わろうとしている。</p>	<p>①身体測定 ②内科検診 ③地震津波火災避難訓練 ④火災避難訓練 ⑤始業式 ⑥終業式 ⑦終了式 ⑧入学式 ⑨卒業式 ⑩としよまるの活用 ⑪教護訓練</p>	<p>①自分の成長を知る。 ②自分の健康状態を知る。 ③④教師と一緒に安全に避難を行う。 ⑤～⑦教師と一緒に参加し、自分の役割や係り活動を行う。 ⑧⑨儀式に参加するときのマナーを学ぶ。 ⑩日頃の学習の成果を発表する。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部(Ⅱ課程) 総合的な探究の時間 年間指導計画

単位数 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
10	なし	山本 久美子

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人に関わる総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、支援者とともに課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (知及技)探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (思判表力)社会や生活の中から問いを見いだし、教師と一緒に課題を立て、情報を選び、表現ができるようにする。 (学・人)探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
Ⅰ 学期	10	(知及技) 郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ることができるようにする。 (思判表力) 平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えることができるようにする。 (学・人) 教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えをもつことができる。	(知・技) 郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ろうとしている。 (思・判・表) 平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを教師と一緒に考え、他者に伝えている。 (主学) 教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えをもっている。	平和学習 【道徳:生命の尊さ】	【題材1】「平和学習」 ・読み聞かせ ・パネル展示見学 ・歌 ・平和講話 ・平和について考えよう
		(知及技) 他校の生徒と協働して、学習できるようにする。 (思判表力) 他校の生徒との自分なりの関わり方を教師と一緒に考え、表現することができるようにする。 (学・人) 互いのよさを生かしながら、積極的に他者とかわり合おうとする態度を育む。	(知・技) 他校の生徒と協働して、学習している。 (思・判・表) 他校の生徒との自分なりの関わり方を教師と一緒に考え、表現している。 (主学) 互いのよさを生かしながら、積極的に他者とかわり合おうとしている。	交流及び共同学習 【道徳:相互理解、寛容】	【題材2】「交流及び共同学習」 ・本校訪問生との共同学習(年間を通して行う)
		(知及技) 教師と一緒にⅠ学期を振り返り、自分の好きなことや成長したこと気付くことができるようにする。 (思判表力) 教師と一緒にⅠ学期頑張ったことを発表することができるようにする。 (学・人) Ⅰ学期を振り返り、自分の生活に活かしていこうとする態度を育む。	(知・技) 自分の好きなことに気づいたり、成長したことを感じたりするために必要な知識及び技能を身に付けている。 (思・判・表) 教師と一緒にⅠ学期の目標を立て、学んだことを表現しようとしている。 (主学) 自分の好きなことや成長したことに気づいて自分の生活に活かそうとしている。	Ⅰ学期のまとめ 【道徳:向上心、個性の伸長】	【題材3】「Ⅰ学期のまとめ」 ・自分の好きなこと ・頑張ったこと

2 学 期	3	<p>(知及技) 他校の生徒と協働して、学習できるようにする。 (思判表力) 他校の生徒との自分なりの関わり方を教師と一緒に考え、表現することができるようにする。 (学・人) 互いのよさを生かしながら、積極的に他者とかがわり合おうとする態度を育む。</p>	<p>(知・技) 他校の生徒と協働して、学習している。 (思・判・表) 他校の生徒との自分なりの関わり方を教師と一緒に考え、表現している。 (主学) 互いのよさを生かしながら、積極的に他者とかがわり合おうとしている。</p>	<p>交流及び共同学習 【道徳:相互理解、寛容】</p>	<p>【題材2】「交流及び共同学習」 ・本校訪問生との共同学習(年間を通して行う)</p>
		<p>(知及技) 教師と一緒に2学期を振り返り、自分の好きなことや成長したこと気付くことができるようにする。 (思判表力) 教師と一緒に2学期頑張ったことを発表することができるようにする。 (学・人) 2学期を振り返り、自分の生活に活かしていこうとする態度を育む。</p>	<p>(知・技) 自分の好きなことに気づいたり、成長したことを感じたりするために必要な知識及び技能を身に付けている。 (思・判・表) 教師と一緒に1学期の目標を立て、学んだことを表現しようとしている。 (主学) 自分の好きなことや成長したことに気づいて自分の生活に活かそうとしている。</p>	<p>2学期のまとめ 【道徳:向上心、個性の伸長】</p>	<p>【題材3】「2学期のまとめ」 ・自分の好きなこと ・頑張ったこと</p>
3 学 期	2	<p>(知及技) 教師と一緒に1年を振り返り、自分の好きなことや成長したこと気付くことができるようにする。 (思判表力) 教師と一緒に今年度頑張ったことを発表することができるようにする。 (学・人) 1年間を振り返り、自分の生活に活かしていこうとする態度を育む。</p>	<p>(知・技) 自分の好きなことに気づいたり、成長したことを感じたりするために必要な知識及び技能を身に付けている。 (思・判・表) 教師と一緒に3学期の目標を立て、学んだことを表現しようとしている。 (主学) 自分の好きなことや成長したことに気づいて自分の生活に活かそうとしている。</p>	<p>1年のまとめ 【道徳:向上心、個性の伸長】</p>	<p>【題材4】「1年のまとめ」 ・自分の好きなこと ・頑張ったこと</p>
		<p>留意点 引継ぎ等</p>			

年間指導計画(自立活動)

高等部3年 II B課程

生徒名 U・R

担当 屋田あさひ

月	指導項目	時数	目 標	学習内容	備 考
4月	<p>【健康の保持】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善に関すること。 水分のスムーズな補給 <p>【心理的な安定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情緒の安定に関すること。 状況の理解に関すること <p>【人間関係の形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりの基礎に関すること。 <p>【環境の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保有する感覚の活用に関すること。 位置や空間の把握 <p>【身体の動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。 日常生活に必要な基本動作に関すること。 <p>【コミュニケーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基礎的能力に関すること。 言語の受容と表出に関すること。 	519	<ul style="list-style-type: none"> 体勢を整えることができる。片側だけではなく、バランス良く動けるように意識する。口唇を閉じたり、口をすぼめるなど飲み込みに必要な動きを練習する。 自分でできる「やりたい」や「いや」の表現を見つける。 活動の順序や終わりを理解する 様々な人との関わりを広げ、楽しんで活動することができる。 同じものを見たり、言葉かけで、簡単な動きができる。 関節を曲げたり伸ばしたりする。(力の強弱の意識) 様々なスイッチ教材に興味・関心を持つことができる。 自分と物との位置や関係を理解する。 腕や手首、股関節を弛めることができる。 手指の動きを意識して行い、目的の物を握ったり、タイミングよく放すことができる。 いろいろな姿勢や動きを体験する。 自分なりの方法で合図を出すことができる。 母音の発音を口形だけでなく、ハンドサインなど身体も使いながら表現できるようにする。 簡単な動作と言葉をまねる 	<ul style="list-style-type: none"> 体をひねったり、体側を伸ばしたりする。 口角を引く、すぼめるなど口の動きをまねしたり、鏡を見て口の形や動きの確認をする。 不安や苦手な状況への対処を教師と一緒に考える。 活動の中で、そのときに使う物だけを提示し、終わりを理解する。言葉、写真、具体物など少ない活動の見直しをもつ 教師や仲間との関わりをもつ。 手を繋いだり友だちの名前を呼ぶ活動で意識を高める。 具体物の「お願い」「ありがとう」「どうぞ」などのやりとりをゆっくり行い、手の位置や視線などの注意を維持できるようにする。 体の各部位を動かしたり、力を入れたり抜いたりする活動を行う。(教材の活用) 棒スイッチや紐スイッチなどの、様々なスイッチに触れる。 見本と同じものを取ったり、並べたりする 活動で筋緊張が強くなることが多いので、活動前後で、肩や関節のマッサージを受ける。 指を開いたり、握ったり、一本でボタンを押ししたりする。 肘を固定して腕から先の操作を中心に安定した活動ができるようにする 座位でバランスを保つ体験をする。 肘立てや腕立て、伏臥位などを行う ゆっくりとした伏臥位から座位、または逆の動きを教師と一緒に体験する。(支援は必要) 何かに捕まって位置を移動する。 教師とのやりとりを通して指差しや言葉での指示に応じた行動をとれるようにする。 それぞれの音を発音する際の位置や形を模倣や鏡を使って確認する。 音や言葉を模倣する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできる動きを増やせるようにする。 実際に行動できた時は称賛し自信につなげる 少しずつ変化をつける。 周囲との関係と場面を理解した関わりを広げるようにする。 活動内でどこに力を入れるかをゆっくり確認する。 スイッチ類に集中できる環境を作る。 スーパーカーやiPad、ICT機器などの活用。 気分が落ち着かない時は時間を置いてから再度挑戦するか、課題を替える。 普段の生活でよく使用したり、発音しやすい物からはじめる。
3月	合計	519			

※6つの指導区分から必要な項目を選定し相互に関連付けて指導する。また、自立活動の時間以外にも教育活動全体を通して行う。

年間指導計画(自立活動)

高等部3年 II B課程

生徒名 O・H

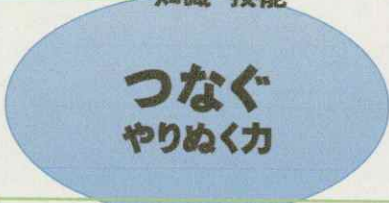
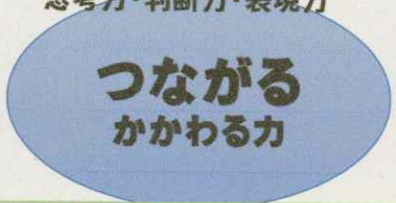
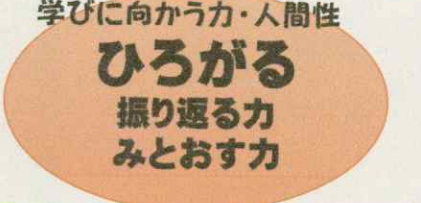
担当 佐久川 薫

月	指導項目	時数	目標	学習内容	備考
	指導目標		<ul style="list-style-type: none"> ・人や物との関わりを通して感情の表出を増やすことができる。 ・様々な触覚刺激や聴覚刺激を受け、刺激に慣れることができる。 		
4月	<p>【健康の保持】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持・改善に関すること。 <p>【心理的な安定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情緒の安定に関すること。 <p>【人間関係の形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わり基礎に関すること。 <p>【環境の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保有する感覚の活用に関すること。 ・感覚を統合的に活用した周囲の状況の把握と状況に応じた行動に関すること。 <p>【身体の動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。 ・姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること。 <p>【コミュニケーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎的能力に関すること。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自走での車椅子操作やストレッチの活動を少しずつ取り入れることで、良質な睡眠をとることができる。 ・身体の緊張をほぐし、弛める。 ・学習場所や場面、人が変わっても、落ち着いて授業や体験活動に参加することができる。 ・担当教師以外の人とも、関わりをもつことができる。 ・教師に働きかけると自分の思っている活動ができることに気付く。特定の教師に要求を伝えることができる。 ・いろいろな感触の物に興味を広げることができる。 ・自主的に手を伸ばしてつかむ、取る投げることができる。 ・いろいろな形や素材の物に触れ、少しずつ興味を広げることができる。 ・膝や足首、股関節を緩めることができる。 ・正しい姿勢で、リラックスして座位をとることができる。 ・指さしたことの意図に気付くことができる。 ・教師と一緒に機器を利用しながら、徐々に行動と音の繋がりに気付くことが増える。 ・いろいろなことに興味関心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・腕のストレッチと筋肉ほぐし。 ・背中ストレッチ。 ・自分で車椅子を動かす。 ・新しい場所や活動に対して気持ちが落ち着かない時の切り替え方やいろいろなリラックス方法を学ぶ。 ・好きな玩具を媒介にして様々な関わり遊びをする。 ・行動や表情、指さしなど自分なりの方法で教師に働きかけて「自分の思いを伝える場面」を増やし表出できるように活動する。 ・指先や手のひらを使って、触覚刺激が得られるような遊びをする。 ・転がってきたボールを目で確認してキャッチする。繰り返し行う。 ・丸いものだけではなく、棒状の物や角がある物、平らな形の物など触る活動を増やし慣れるような遊びをする。 ・膝、足首、股関節の曲げ伸ばしと、ハムストリングスのストレッチ。 ・端座位をとりながら、足の指やアキレス腱を伸ばしたり、背筋を伸ばすよう心がける。 ・教師が指した物を見たり、行動することができる。 ・スイッチなどを活用し、様々な機器の利用に慣れる。 ・いろいろな情報を取り入れ、興味を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表情の変化に気がつけて、心も体も緊張がほぐれるよう力加減を意識する。 ・手の位置などその都度確認をする。声かけを行う。 ・大きな音に敏感で、興奮状態になることがあるため、BGMなどの音量には気を付ける。 ・自発的に要求を表現した場合にはすぐにその要求に応え、人と関わる楽しさに気づけるようにする。 ・作業などを通していろいろなものに触れる。 ・教師と向かい合わせになって、ゆっくりとボールを転がす。 ・好きなものと交互に触ることで興味を持てるようにする。 ・療育園の理学療法士と連携を取りながら、安全に行うようにする。 ・指さしたところに注意を促し、見ることができたら「できたね」と言葉かけをする。 ・iPadやプロジェクターなどを活用し目や耳からの情報を取り入れる。
3月	合計	519			

※6つの指導区分から必要な項目を選定し相互に関連付けて指導する。また、自立活動の時間以外にも教育活動全体を通して行う。

キャリア教育全体計画

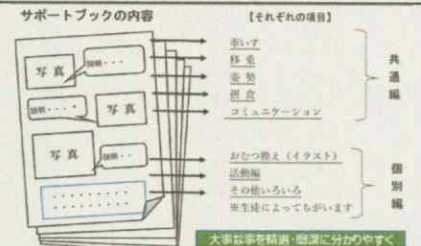
分校では「つなぐ」「つながる」「ひろがる」ことを軸とし、自己の力を発揮し、生活の中にキャリア教育を位置付ける。集団活動等日々の生活全体を通じて、コミュニケーションを楽しみながら自分らしい生き方・好ましい人間関係を築き、他者との関係・社会の一員であることを実感できるよう支援する。

各教科との 関連	何を理解し、 何ができるか 知識・技能	理解したこと できることをどう使うか 思考力・判断力・表現力	どう、社会とつながりよりよい人生を送るか 学びに向かう力・人間性
育成したい力			
	みのまわりのことを きづく・わかる・ (外界への気付き・受け止め)	物や人との関係がわかる ・選ぶ・きめる・楽しむ (予測・反応)	自発的な人や物との関わり (自発的な動き) コミュニケーションへの意欲
教育目標・学部重点目標(抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・人や物の働きかけを受け止める ・自分と外界をつなぐ(興味関心の芽生え) 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験 ・楽しく遊ぶ ・興味・関心 ・生活経験 ・豊かな感性 ・認識力 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な人との関わり ・いろいろな集団活動 ・感情豊かな表現 ・要求や感情の表現 ・可能なかぎりの要求伝達

指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・意思伝達の支援(スイッチ、視線入力など)を活用し、多様な方法での意思表示の機会を保障。 ・音・光・振動など感覚刺激の好みを活かして活動を構成 ・すべての活動が「人と関わる」「役割を担う」体験になるよう、場面の構成を工夫。 ・生徒の行動観察や反応をもとに、興味・関心・得意なことを記録・共有。 ・体験後のふり返しには、写真・動画など多様な手段を活用。 ・療育園と連携し、本人の生活リズム、医療的ケアに配慮しながら、園との情報共有を重視。日常生活とのつながりを意識した支援を行う。
-------	--

記録と評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の変容を共有する「サポートブック」や支援計画を随時更新 ・課題関連図や流れ図を活用しながら、指導の見直しを行う。 ・学年末には「サポートブック(個別の支援記録)」をまとめ、療育園と共有
-------	---

浦添分校におけるサポートブックの役割

サポートブックの役割 ○生徒の引き継ぎ資料、共通理解、支援の見直しや確認、卒業後の移行支援等、様々な場面での活用。 ○療育園の医師や看護師、PT,ST等の情報や願いも反映させ、生徒が培った力を具体的な支援へと繋げる。 ○平成27年度より、検討を積み重ねながら作成、活用を継続。	つまりサポートブックとは 「その人が楽しく・心地良くいろいろな活動に参加できるように必要と思われる支援の方法、配慮事項等、児童・生徒に共通した側面の情報を分かりやすく残したファイルである。	サポートブックの内容  <p>【それぞれの項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつ 好きな活動 得意な活動 コミュニケーション おなづかえ(イラスト) 活動場 その人がいる 先生達によって異なります <p>共通編 個別編</p> <p>大事役を頼る・相談に分かりやすく説明・写真やイラストの活用</p>
--	--	---

重度重複障害児・者の在籍する支援学校では、個別的教育支援計画や個別の指導計画がキャリアパスポートの役割を担っている。浦添分校では、その2つに加え児童・生徒の実態に応じたサポートブックを作成することによって、周りの人と関わりながら自分らしく生きる生徒の育成を目指している。